

市町村名	沖繩市						
沖繩振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	文化財整備事業				沖繩21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	3-1-(4)-ア	
担当部課名	教育部	郷土博物館	事業実施 年度	平成 24	~ 平成 29	年度 沖繩振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	貴重な文化資源を保存・活用するため、経年劣化による破損が著しい市指定文化財「奉安殿」と「忠魂碑」の修復等を行うとともに、見学通路など周辺環境整備を実施する。また、各地域における文化財の周知を図るため、文化財説明板等設置調査設計業務を実施した。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H24年度	H26年度	H27~28年度	H29年度	総事業費	
	A. 予算現額	4,945	4,196		47,092	56,233	
	B. 執行済額	4,945	4,196		45,905	55,046	
	うち 交付金充当額	3,956	3,356		36,723	44,035	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%		97.5%	97.9%	
執行状況の説明	入札残等の不用額が発生したが、執行率が97.9%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H24年度	H25年度	H26年度	H27~ 28年度	H29年度	
	「奉安殿」「忠魂碑」保存修理工事	目標	設計	-	工事	-	-
		実績	設計	-	工事	-	-
	「奉安殿」「忠魂碑」周辺環境整備工事	目標	-	-	設計	-	工事
		実績	-	-	設計	-	工事
文化財説明板等設置調査設計業務	目標	-	-	-	-	4地域	
	実績	-	-	-	-	4地域	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H24年度	H25年度	H26年度	H27~ 28年度	H29年度	
	「奉安殿」「忠魂碑」保存修理工事の完了	目標	設計完了	-	工事完了	-	-
		実績	設計完了	-	工事完了	-	-
	「奉安殿」「忠魂碑」周辺環境整備工事の完了	目標	-	-	設計完了	-	工事完了
		実績	-	-	設計完了	-	工事完了
文化財説明板等設置調査設計業務の完了 (4地域)	目標	-	-	-	-	4地域	
	実績	-	-	-	-	4地域	

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果						H30年度 目標/発現年度
	見学者等を対象に文化財の魅力向上を図られたか(80%以上)を含め、アンケートにより、本事業の在り方について検証する。	目標	-	-	-	-	80.0%
		実績	-	-	-	-	87.5%
		目標					
	実績						
状況説明	<p>【H30年度】 ・奉安殿・忠魂碑の環境整備に対する満足度は87.5%で成果目標を達成した。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【H30年度】 ・事業の実施により、文化財としての魅力向上が図られたことから、奉安殿・忠魂碑を活用した取り組みをより一層進めていくことが重要である。</p>			<p>【H30年度】 ・貴重な文化資源に触れられる環境が整った奉安殿・忠魂碑を文化財巡りや地域学習の場として積極的に活用していく。</p>				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【H30年度】 ・奉安殿・忠魂碑を文化財巡りや地域学習の場として積極的に活用していくことにより、文化財に対する理解、認知度を高め、貴重な文化資源の保存・活用を図っていく。</p>							

市町村名	沖繩市						
沖繩振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	スポーツ推進整備事業				沖繩21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ	
担当部課名	教育部	市民スポーツ課	事業実施 年度	平成 24	~ 平成 29	年度 沖繩振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	スポーツ環境を活かした観光を推進するため、コザ運動公園内にある沖繩市総合運動場体育施設の機能強化に取り組み、プロスポーツや各種大会等、施設利用の促進を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H24~H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	総事業費	
	A. 予算現額	447,097	6,382	40,870	108,998	603,347	
	B. 執行済額	109,714	6,382	40,870	96,952	253,918	
	うち 交付金充当額	87,770	5,106	32,696	77,561	203,133	
	執行率(%) (B/A)	24.5%	100.0%	100.0%	88.9%	42.1%	
執行状況の説明	サッカー場人工芝の工事において、米軍由来の蓋然性の高いドラム缶が出土し、事業を中止した。そのため、最終的な執行率が42.1%となった。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H24年度	H25年度	H27年度	H28年度	H29年度	
	運動器具等の備品購入	目標	備品2件	備品3件	備品2件	備品3件	—
		実績	備品3件	備品3件	備品2件	備品3件	—
	サッカー場人工芝化の実施設計	目標	実施設計	—	—	—	—
		実績	実施設計	—	—	—	—
	沖繩市体育館照明設備等の工事	目標	—	—	—	—	工事
		実績	—	—	—	—	工事
沖繩市投球練習場の整備	目標	—	—	—	—	整備	
	実績	—	—	—	—	整備	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H24年度	H25年度	H27年度	H28年度	H29年度	
	スポーツ施設利用者数	目標	658,500	771,800	685,500	739,300	739,300
		実績	654,590	656,600	661,261	704,852	666,677
	スポーツ合宿延べ宿泊者数	目標	12,000	12,500	13,000	15,000	10,000
		実績	9,119	12,623	15,629	16,011	19,911
	プロ野球観覧者数 延べ人数	目標	—	—	—	—	7,600
		実績	—	—	—	—	18,128

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					H30年度 目標/発現年度
		目標	実績	目標	実績	目標	
沖縄市体育館プロスポーツ観覧者数	目標	-	-	-	-	-	109,400人
	実績	-	-	-	-	-	105,313人
プロ野球キャンプ観覧者数	目標	-	-	-	-	-	19,100人
	実績	-	-	-	-	-	29,490人

状況説明

【H30年度】
 ・沖縄市体育館プロスポーツ観覧者数については、Vリーグ(バレーボール)公式戦を新たに誘致するなど増加したプロスポーツも見られたが、Bリーグ(バスケットボール)の開催試合数がプレーオフの結果を受けて前年度より少なかった(H29年度31試合→H30年度30試合、1試合平均観客動員数3,400人)ことなどにより、目標に届かなかった。
 ・プロ野球キャンプ観覧者数については、目標値を大きく上回った。

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

【H30年度】 ・沖縄市体育館プロスポーツ観覧者数及びプロ野球キャンプ観覧者数は、目標に対してそれぞれ約96%及び約154%の実績があり、一定の効果発現が確認されており、引き続き施設の利用促進を図ることが求められる。	【H30年度】 ・新たなスポーツ大会の誘致やプロスポーツ選手との交流イベント開催など、観覧者や利用者の増加に向けた効果的な取り組みを進める必要がある。
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】
 ・スポーツ誘致の所管課や関連団体と連携し、機能強化された施設のPRを積極的に行い、新たなスポーツ大会の誘致を目指すとともに、プロチームによる合宿中の公開練習やスポーツクリニック等の開催などプロスポーツ観覧者数及び利用者数の増加に繋げる取り組みを行う。

市町村名	沖繩市						
沖繩振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	コミュニティーパーク整備事業				沖繩21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ 「スポーツアイランド沖繩」の形成	
担当部課名	建設部	建築・公園課	事業実施 年度	平成 24	~ 平成 28	年度 沖繩振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	市民の健康づくりや地域住民相互の交流等の促進するために、地域住民の意見・ニーズを反映させた実施設計をもとに、誰もが快適に健康づくりを行なえる公園整備を実施する。 ○若夏公園 整備面積 14,600㎡ 施設概要 トイレ、多目的広場、多目的コート、バスケットコート、複合遊具など ○美東公園 整備面積 18,000㎡ 施設概要 トイレ、多目的広場、多目的コート、バスケットコート、複合遊具など						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H24~H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	総事業費	
	A. 予算現額	53,142	150,023	449,720	347,946	1,000,831	
	B. 執行済額	51,265	150,023	449,720	347,946	998,954	
	うち 交付金充当額	41,012	120,018	283,448	278,356	722,834	
	執行率(%) (B/A)	96.5%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	
執行状況の説明	磁気探査時に磁気異常点の確認できたことによる追加の探査が発生したことなどを理由に事業を繰越した。最終的には、執行率が99.8%となり、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
	美東公園	目標	-	確認探査 造成工事	修景設計 公園整備工事	建築監理業務 公園整備工事	整備工事
		実績	-	確認探査 造成工事	修景設計 公園整備工事	建築監理業務 公園整備工事	整備工事
	若夏公園	目標	基本計画策定	基本設計	実施設計	建築実施設計 磁気探査 造成工事等	確認探査業務 公園整備工事 管理棟建築工事
		実績	基本計画策定	基本設計	実施設計	建築実施設計 磁気探査 造成工事等	確認探査業務 公園整備工事 管理棟建築工事
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
	美東公園	目標	-	確認探査 造成工事	修景設計 公園整備工事	建築監理業務 公園整備工事	公園整備工事
		実績	-	確認探査 造成工事	集計設計 公園整備工事	建築監理業務 公園整備工事	公園整備工事
	若夏公園	目標	基本計画策定	基本設計	実施設計	建築実施設計 磁気探査 造成工事等	確認探査業務 公園整備工事 管理棟建築工事
		実績	基本計画策定	基本設計	実施設計	建築実施設計 磁気探査 造成工事等	確認探査業務 公園整備工事 管理棟建築工事
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度				R1年度 目標/発現年度	
	公園利用者を対象に、当該公園を利用することで、疾病予防や健康増進につながったか、アンケートを実施し効果を確認する。		目標	80.0%	-	-	-	80.0%
			実績	-	-	-	-	
			目標					
		実績						
状況説明		【H30年度】 ・公園利用者が効果を実感するには、継続的な公園利用やライフスタイルの変化等にある程度の時間を要するものと想定されたことから、公園利用者を対象としたアンケートの実施時期を平成30年度から令和元年度に変更した。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)					
【H30年度】 ・公園利用者が疾病予防や健康増進の効果について実感するには、多くの方に公園を利用していただくとともに、公園を継続的に利用していただくことが条件になるものと考えられることから、地域や関係機関と連携し、健康づくりにつながるような取り組みを進めていく必要がある。			【H30年度】 ・公園の利用による健康づくりについては、公園利用の促進を図るとともに、地域や関係機関と連携し、疾病予防や健康増進に向けた取り組みを行っていく。					
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【H30年度】 ・公園利用者を対象に、当該公園を利用することで、疾病予防や健康増進につながったか、R1年度においてアンケートを実施し効果を確認する。								